

平塚市漁業協同組合



■ 会社概要

神奈川県平塚市にある漁業協同組合。定置網、しらす船曳網、刺網などの漁業が中心で、アジ、サバ、イワシ、シラスなどを水揚げしています。船釣りも盛んですよ。

その朝水揚げされた魚は、当組合の「平塚漁港の食堂」で食べられます。毎月1回、組合員が集まりワイワイ地どれ魚直売会も大好評!!

〒254-0803 平塚市千石河岸 28-13

Tel 0463(21)0146 Fax 0463(22)5729

<http://www.jf-hiratsuka.org/>



■ 研究会への参加動機



われわれ漁業者の立場から地球温暖化に対する取組に寄与することで、豊かな漁場環境を守りたい、また、この取組を通じて漁業コストの削減や漁獲物の付加価値化など、漁業者の所得向上につなげたいという思いから研究会に参加しました。

波力発電が、漁港の冷蔵庫や製氷機の電気だけでなく、将来は、漁船の電動化や操業の自動化まで活用できるといいですね。

研究会では、地元の海を熟知し、地域住民やマリナー利用者とも様々なコミュニケーションを持つ漁業協同組合だからこそ果たせる役割があると考えています。

■ 研究会に参加して感じたこと、学んだこと



東京大学生産技術研究所の先生や参加企業の皆さんが持つ専門的な知識や技術に触れて、漁業が抱える様々な課題も解決できるのではないかと期待しています。

特に、渋谷潜水工業(株)さんには、海上から見ることのできない平塚の海の中の現状を教えていただき、これからも一緒に平塚の海を観察しながら、漁場の生産力向上に向けた取組を進めていくことになりました。

■ 研究会担当者の自己紹介



オイラは、平塚の漁業をPRするキャラクター「ひらつかタマ三郎」。生まれは、東海大学教養学部芸術学科デザイン学課程の池村研究室。

「猫」そして漁師！ ワイルドで酒好き・女好き。でも意外とやさしいところもあるぜえ。オイラの活動は、こっちを見てねえ〜。



[hiratsuka.tama.saburou](https://www.facebook.com/hiratsuka.tama.saburou)

研究会で担ったパート

これまでは、漁師仲間や地域の人たちとのパイプ役をしてきたけど、これからは波力発電実証事業のPRも頑張るぜ。地元の子供たちにもしっかり紹介していくよ。また、波力発電所を活用した漁業協調メニューもいろいろチャレンジしなきゃね。忙しくなるなあ。



就職や進学を考える人へのメッセージ

湘南の海の男、平塚で漁師になりませんか!!

漁業経験は問いません。体力に自信があり健康で海が好きな人。真剣に漁業に取り組む熱いハートがあればOK。

お酒は強くなくても心配ありません。

★詳しくは、漁業協同組合HP「漁師募集」をご覧ください。



会社のPR

～ 平塚波力発電所を活用したアカモク藻場造成にチャレンジ!! ～

平塚波力発電所の反射板の設置により、消波ブロックとの間には波当たりが緩和された潮通しの良いスペースが生まれました。このスペースを活用して、アカモクの藻場造成ができないかチャレンジしました。

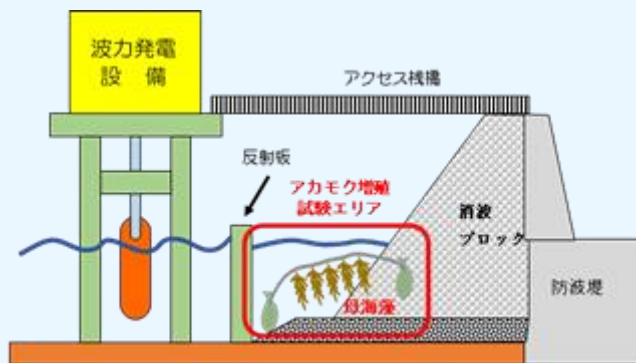
延縄状に連結したアカモク母海藻を沈め、放出された幼胚が、消波ブロックや基礎捨て石に着底し、生育していく状況を観察していきます。

1年後にアカモクの繁茂が確認できれば、波力発電所の漁業協調の一つの好事例として期待できます。



対照区

試験区



【アカモク母海藻の投入】



技術情報のリンク

その日の出荷情報や浜の話題など随時 UP 中!!



jfhiratsuka



@jf_hiratsuka



平塚市漁協



jf.hiratsuka

